



「ネヘミヤ記」について

1. 著者：ネヘミヤ自身（のメモ）
2. 時代：捕囚から帰還して百年後（5 BC）
3. ネヘミヤ：ペルシヤのアルタシャスタの献酌官で、エルサレム再建プロジェクトの特命総督
4. テーマ：エルサレムの城壁の再建および帰還者コミュニティの回復
5. メッセージ：①祈りの大切さ；②「神のコミュニティ」作りの大切さ；③神の言葉が生活の中心；④霊的・実践的指導者のあり方；⑤イスラエルの聖さの維持、などなど

ネヘミヤ時代とその後の主な歴史的イベント

年代(BC)主な出来事

- 586 ユダ滅亡、バビロン捕囚
- 538 バビロン滅亡、捕囚からの帰還始まる
- 536 第一次帰還、ヨシュア、ゼルバベルらによって神殿が再建
- 458 第二次帰還、エズラの指導
- 444 第三次帰還、ネヘミヤ

ネヘミヤ記の内容

第一部：城壁の再建（1-7章）

■再建の準備 1-2章

- ・城壁破壊のレポート 1:1-3
- ・ネヘミヤの祈り 1:4-11
- ・王と王妃の許可 2:1-10
- ・城壁の調査 2:11-16
- ・住民の賛同 2:17-20

■再建 3-6章

- ・役割の分担 3章
- ・敵の嘲笑と対応 4:1-6
- ・敵の陰謀と対応 4:7-14
- ・自衛組織 4:15-23
- ・労働者の困窮 5:1-5
- ・借金無効声明 5:6-13
- ・ネヘミヤ自身の潔癖さ 5:14-19
- ・敵の中傷・攻撃と対応 6:1-9
- ・敵の姦計と対応 6:10-14
- ・工事の完成 6:15-19

■エルサレム共同体 7章

- ・人口減のエルサレム 7:1-4
- ・住民名簿の作成と定着 7:5-72a

第二部：宗教改革（8-13章）

■契約の更新 8-10章

- ・律法の朗読会 7:72b, 8:1-12
- ・仮庵祭 8:13-18
- ・罪の告白 9章
- ・契約の調印 10章

■住民の名簿 11章

■祭司・レビ人の名簿 12:1-26

■城壁の落成式 12:27-47

■ネヘミヤの再訪問 13章

- ・神殿の純化 13:1-5
- ・神殿管理の強化 13:6-14
- ・安息日遵守 13:15-22
- ・祭司職の純化 13:23-31